



特別
付録!!

eS4 x HASHIMOTO corporation コラボレーション
「マルチツール」付き

eS4

エスフォー
EUROMOTIVE MAGAZINE

71

2017 NOVEMBER

刺激的でセンス溢れる
ユーロスタイルを提案します

[TOP ISSUE]

Advanced SUV with Forged Wheel

進化したSUVは 鍛造ホイールを履きこなす!

BMW X5 / AUDI SQ5 / BMW X5 M / MERCEDES-AMG GLS63
JEEP RENEGADE / MERCEDES-BENZ G350d

BMW X5

今が狙い目!! ちょいフルユーロ

Affordable Euro cars for first buyers

E90 BMW M3 / E92 BMW 335i
C6 AUDI A6 AVANT
W212 MERCEDES-BENZ E550
8J AUDI TT / VW GOLF V / VW JETTA V

The Most Exciting Euro Events

世界最大級のユーロイベントスペシャル

STANCENATION JAPAN AWARD CAR

世界に向けて発信するニッポンのユーロモディファイ

WATERFEST 23 from USA
BMW SYNDIKAT ASPHALTFIEBER 2017 from Germany
STANCENATION JAPAN G EDITION 2017 from NAGASAKI & OSAKA



SPECIFICATIONS

MERCEDES AMG GLS 63 2016
WHEEL BRABUS >>
Platinum Edition Monoblock F
F:23x10.5 R:23x10.5
Finish:Half Matt Black Paint
TIRE CONTINENTAL >>
Conti Cross Contact
F:305/30R23 R:305/30R23
SUSPENSION LORINSER >>
Air Suspension Module

1 350d、550、63をそろえるバージョンは、Gクラスと同様。ただ、Gにある65は設定がないので、この63がトップモデルとなる。スペックは585ps/760Nmと、何の不足もなし。2 外観でAMG GLS 63かどうかを判断したいのならば、AMGエンブレムの有無と左右のエアダクトがつながるバンパー形状を見ればいい。

ブラバスの鍛造23インチとロリンザーのモジュール。名門のアクセサリたちが足元にオーラをもたらす

所変われば品変わる。時代が変わればクルマも変わる。メルセデスの最高位に長らく君臨していたのは紛れもなくセダンのSクラスであったが、昨年デビューを果たした新型SUVには、GLのSクラスの意からGLSのネーミングが与えられた。そう、Sクラスも時代の変化に合わせ、セダン以外のボディの需要に対応してきたのだ。

これに敏感に反応したのが、世のハイエンドSUVオーナーたちだ。メルセデスの良さは熟知していても、従来の選択肢はどうしてもGクラスに偏りがちになり、そのGはよく言えば「伝統的、無骨、媚びない、リアル」な一台だが、悪く言えば「古い、誰でも乗ってる、今さら」

なクルマ。となれば、時代にあったスタイリングとV8・5.5ℓツインターボのスペックを兼ね備えるGLS63に手を伸ばしてしまうのは、ごくごく自然な流れといえる。そんなGLSに、あれやこれやの足し算的モディファイなど一切ご無用。確かにまだ選べるほどのアフターパーツが出回っていないこともあるが、そんなマネをしなくてもただそこに在るだけで貫禄十分なのだから、手を入れるのはモディファイの基本線であるホイールとサスだけでこと足りる。

純正で22インチを履くホイールに取って代わったのは、ブラバス・モノブロックFの23インチ。これだけデカくなると軽さと強度の両面から鍛造であることはマストとな

り、当然値段も張るが、GLSオーナーにとってそれは大した問題ではない。問題なのは、むしろそのままただ履くだけのこだわりのなさ。そこでオーナーとプロデューサーである福岡の名店「ECスペック」は、モノブロックFの表面を覆うペイントをはく離し、半ツヤ消しブラックのパウダーコートフィニッシュにすることを決断。これがダイヤモンドホワイトのボディカラーにメリハリをつけ、ロリンザーのエアサスコントロールモジュールとともに、SUVらしからぬスポーティーさをもたらす好循環を促した。

ライバルたちがひしめくSUVシーンとはいえ、このGLSならば割って入ることなど造作もない。新たな主役の登場に、ひれ伏して道を譲るがいい。

MERCEDES AMG GLS 63

メルセデスの新たな主役

CALL >> EC SPEC(イーシーズベック) [092]406-1414 www.ec-spec.jp
PHOTO >> Nobutaka Koremoto(是本信高) TEXT >> AKIO SATO(佐藤アキオ)



3 ブラバスのホームページによるとブラチナムシルバーとリキッドチタニウムのカラーが選べるが、そんな既製品は欲しくないばかりに、半ツヤ消しブラックのパウダーコート化を敢行。4 リムに固定されたプレートには「ブラチナムエディション モノブロックF 23」フォード」の文字が刻まれる。これこそ本物の証。5 ブラバス・モノブロックFはツインの9スポークが織りなす粗メッシュのように見えるが、隣のスポークと重なるようなデザインとなっているため、静止状態であっても躍動感を放つ。

AMG ライドコントロールサスペンションと呼ばれるエアサスを装備するのに合わせ、ロリンザーのコントロールモジュールを配置した。こうして4cmほどのダウンが可能になり、腰高感のないシルエットがもたらされた。

